

# 平成25年度強化育成部会資料

（報告事項）

## 1 平成25～26年度 強化育成部会委員および分担

部会長（常任理事兼務）	折本 裕樹（茨城：土浦三）	日韓・チョンジュMBC・JCFジュニア
部会員（常任理事兼務）	大野 直志（青森：八戸工）	日韓・JCFジュニア
（理事兼務）	林 泰弘（愛知：桜丘）	データ管理・アンケート
	塩田 英男（群馬：前橋育英）	全国合宿
	百々 敦史（三重：朝明）	女子トラック・JCFジュニア
	板橋 秀彦（兵庫：三田学園）	全国合宿
	橋本 文一（大分：日出暘谷）	庶務
	岡田 将太（茨城：取手一）	全日本ステージ
	松村 光浩（岐阜：岐阜第一）	全日本ステージ

## 2 部会目的および方針（案）

### （1）目的

- ア 加盟校生徒選手の強化および育成
- イ 指導者の発掘および育成  
上記について以下の事業を策定して推進する。

### （2）事業

- ア ブロック合宿（指導・助言）
- イ 全国合宿の開催（ブロック選考・諸準備）
- ウ 高体連代表の選手選考（日韓学生対抗・チョンジュMBCロード・全日本ステージ女子）
- エ その他選手強化に関すること

### （3）方針

- ア 事業への関わり  
部会員は関わることにより、自らの技量向上に励み、各所属（学校・都道府県およびブロック）へ還元をする。
- イ 指導者資格取得  
積極的に指導者ライセンス等の上位資格取得に努める。“経験と勘”の指導から、“情報と根拠ある指導”への改善を推進する。
- ウ 選手選考  
選手選考は成績順位のみでなく、レース内容に目を向け将来性のある選手を選考する。
- エ 電子データによる記録保全（リザルト・画像・動画等）  
全国の指導者や選手、また自ら選手強化育成に役立つ電子データ収集に努め、活用を促す。
- オ JCFジュニア強化育成との連携・協力  
全国合宿から優秀選手をJCFジュニア強化指定へ推薦する。また、必要に応じて事業への協力を行う。
- カ その他、部会業務効率化を図る方法として、クラウドやSkyDrive等を利用したの文書共有や作業を研究・推進する。

### 3 事業別進捗状況報告

#### (1) 女子トラック短距離合宿（8/4～7）

【選考結果】 福田礼佳（作新学院） 鈴木奈央（星陵） 元砂七夕美（榛生昇陽）

【経過】 エリート女子（短距離）合宿開催に合わせて、JCFから推薦依頼を高体連が受けた。次年JCFジュニア選手選考までの空白期間となっていまい該当所属を抱える高体連からの推薦となった。

#### (2) 平成 25 年度全国ブロック合宿（7/24～8/12 全国6ブロック実施）

ア 本年度から全国合宿参加者への推薦はブロックから選考（各3名）

イ 実施要項・予算書（ブロック長へ送付）終了後、速やかな報告を依頼する。

① 選考結果 → ブロック長（開催責任者）メール送付する用紙で折本へ報告（メール）

② 決算書等 → 総務部会長（中梶）

ウ オムニウムを各ブロックの事情に合わせて実施

① 全国合宿は優秀な選手がいればJCF強化指定への推薦（高体連独自選考）

→ オールラウンドに走れる選手を育成したい。

② オリンピック種目である同種目について、種目周知や選手の経験をさせたい。

#### (2) チョンジュMBC国際ロードレース（派遣日程8/31～9/7）

【選考結果】（H25）九州ブロック

監督 金野亮太（南大隅） コーチ 野田 豊（祐 誠） コーチ 中田将次（千原台）

黒枝 咲哉（日出暘谷・日出総合） 原井 博斗（祐 誠） 伊藤 泰輝（別府商）

白垣 良祐（千原台） 河津 賢人（九州学院） 水谷 翔（南大隅）

【経過】 UCI公認のレースではないが、ステージ・レースとしては質も高く、毎年参加をしてきた。高体連として過去3年間は参加者を募り、出場している。

【過去出場ブロック】（H22）関東・四国 （H23）近畿・北信越 （H24）近畿

#### (3) 2013全日本ステージいわてinいわて（派遣日程9/5～8）

男子・・・各ブロックから選考（9ブロック×18チーム）

女子2チーム ※インターハイ期間に選手を集合させ、諸連絡および派遣文書を渡す。

【高体連選抜チーム】

監督 岡田 将太（強化育成部会：取手一）

選手 谷 伊央里（前橋育英） 大谷 杏奈（桜丘高校） 伊東 小紅（浜松学院）

【高体連強化育成チーム】

監督 松村 光浩（強化育成部会：岐阜第一高校）

選手 三宅 玲奈（岡山工） 三浦 涼香（桜花学園高校） 八木 梓（北桑田）

## (4) 2013 日韓学生対抗自転車競技選手権大会（11/1～3）大韓民国：羅州市

【選手選考】男子5名 女子2または3名（大学生を含み5名選考）

平成 25 年度北部九州総体（大分インターハイ）参加者から成績を含め、総合的に判断し、優秀者を強化育成部会で選考する。辞退者があれば次選手（チーム）を繰り上げる。

【部会方針】正式に発表される実施要項に基づき種目別に選考を基本とする。ただし、派遣人数や団体種目の参加から以下の要領で選考する。（2012年要項を参考とした場合）

## 1) 男子短距離（IH：TSP・SP・TT・KR）

チームスプリント上位入賞校で、走行した選手が個人種目に多数上位入賞したチームを選考上位として原案を作成する。

## 2) 男子中長距離（IH：IP・PR）

上位入賞した選手

## 3) 女子短距離（IH：TT・KR）

上位入賞した選手

## 4) 女子中距離（IH：SH・PR）

上位入賞した選手

※女子選手は大学生女子と合わせて、5名のため学連との協議が必要となる。

※団体種目→高校大学（混成あり）→日本チームは行わない方向

※ポイントレース距離 30km→24km

【選考結果の発表等】

インターハイ表彰式終了後、対象者・チーム（監督）に連絡するので、期限（1週間～10日）までに回答をお願いします。選考された選手でパスポート未取得者は速やかな取得をお願いします。

## (5) 全国合宿関係（12/21～25）

ア 総務・競技運営・強化育成部会の協力体制で実施する。

総務部会・競技運営部会からスタッフ1名参加を依頼する。

イ JCFへ実施要項・計画書を提出済み

## (6) アンケート集計結果

ア 結果については委員長（理事）のみに配付する。

イ 課題や問題点を共有する。

## (7) 強化育成部会

第1回強化育成部会開催 8/2 19:30 別府市内

第2回 11月末～12月上旬 場所未定 内容 全国合宿最終打ち合わせ・その他

第3回 3月全国選抜大会時

## (8) その他